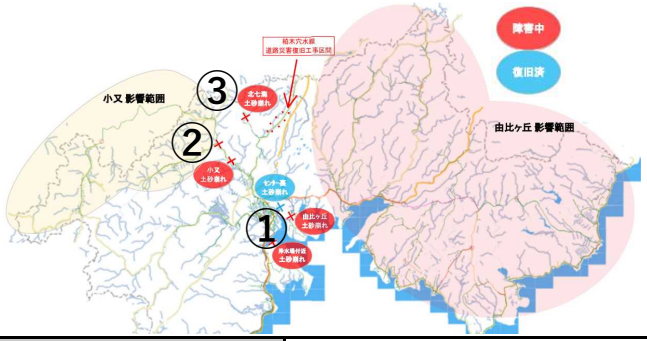
令和６年能登半島地震　被害・復旧状況カルテ

施設等名称	自営光ケーブル(地域イントラ)

位置図	地番	由比ケ丘地内、小又地内、北七海地内(柏木穴水線)	
		**土砂崩れ発生箇所** ① 由比ケ丘地内 ② 小又地内 ③ 北七海地内 （柏木穴水線） 	
施設概要 発災当初の 状況	被害額	6,130,927	円
	北陸電力柱等に添架している自営光ケーブル(地域イントラ)が損傷し、出先機関及び賃貸している民間事業者(能越ケーブルネット、NTTドコモ)の通信が途絶した。KDDIにも貸しているが旧方式の通信用のため影響ないとの回答があった。主な損傷場所は、穴水町由比ケ丘地内、小又地内、北七海地内(柏木穴水線)		
被害状況詳細	【役場】役場－出先機関との通信途絶 【能越】ケーブルテレビ及びインターネット利用不可（停電に起因する箇所もあり） 【ドコモ】町内15基地局において通話及びインターネットが利用不可		
復旧状況 今後の方針 (R7.10.1現在)	自営光ケーブル(地域イントラ)復旧工事を実施 工期：令和6年1月15日～令和6年4月30日　事業費：6,130,927円 【役場】民間事業者(NTT西日本、北陸通信ネットワーク)の通信網を敷設し、 令和6年2月8日に完全復旧 【能越】当町及び当該事業者による光ケーブルの修復、放送局舎の修繕等に伴い、 令和6年2月4日に完全復旧 【ドコモ】当町及び当該事業者による光ケーブルの修復等に伴い、 令和6年2月9日に完全復旧		
写真	撮影日時	令和６年１月	